

デジタル・トランスフォーメーション活性化に向けた 取り組みの提案～DXデザインパターン～

石田奈々, 稲石正之, 吉川重征, 呉隆司, 鳥野剛史, 東豊, 平山哲, 山本貴大

DX達成に向けた問題点

DXの適切な目標設定が困難

経済産業省が発行しているDXレポートにて、国内企業はデジタルトランスフォーメーション(DX)実現が急務であると警鐘が鳴らされている。しかし、国内におけるDX実現の現状は芳しくない。課題の一つとして、「DX達成に向けた目標設定が困難」な点がある。

手法・ツールの適用による解決

DXデザインパターン法の提案

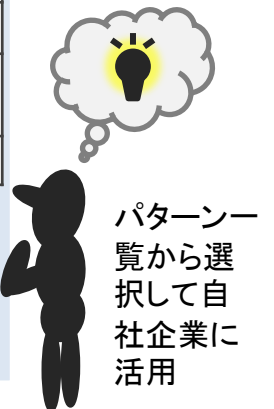
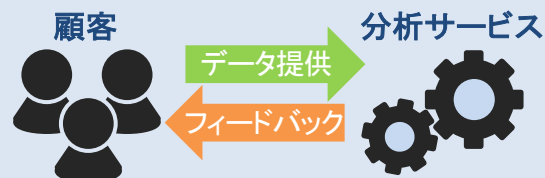
DX実現には、DXを通して「どうなりたいか」の目標設定が重要である。そこで、DX事例からパターンを抽出し、デザインパターンとして整理・活用する「DXデザインパターン法」を提案する。企業はDXデザインパターン一覧から自社にあったパターンを選択してDXを実践できる。

DXデザインパターン法の提案

- DXはすでに様々なビジネス分野で実践している企業が存在する。そこで、DXを実践し、成功した事例を調査し、事例同士を比較・考察することでDXパターンとして抽出した。DXをパターン化して整理、公開する。

#	業界	パターン名	事例、企業
1	小売業	バーチャル試着による店員負担の軽減と顧客満足度の改善	J社
2	製造	工場IoTの活用による製造作業の効率化	F社, D社
3	共通	個人の状態にあわせたサービスの提供	K社, N社
		...	

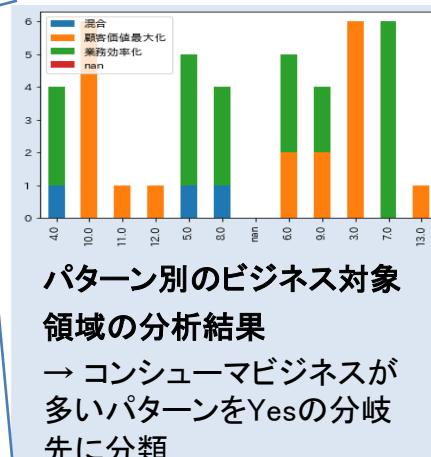
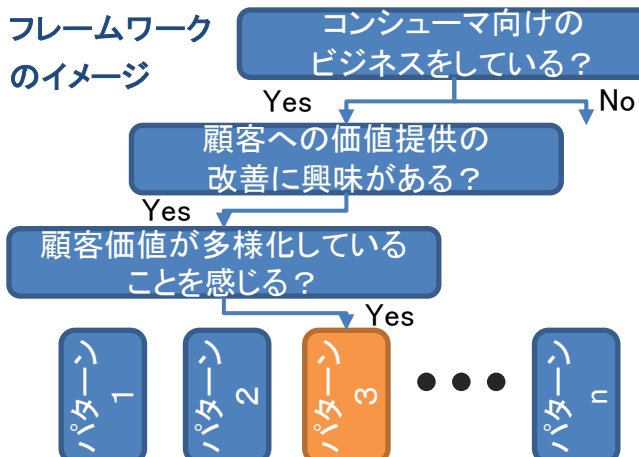
パターン名	個人の状態にあわせたサービスの提供
課題	多様化した顧客ニーズに対応したい
解決策	顧客データを蓄積・分析し、顧客のニーズにあったサービスを提供する。
効果	顧客定着率の向上



約50社の事例を調査し、合計13個のパターンを抽出

実現に向けた拡張

- DXパターン適用の敷居をさらに下げるため、DXパターンの選定にあたり、いくつかの質問に回答することで企業の課題に沿ったパターンを推奨する仕組みを構築できないか検討した。
- DX事例毎の特性(業界、職種、課題の種類等)の分析結果に基づき、パターン提案のフレームワークを構築できると考えた。



期待する効果

- ✓ 企業のDX導入敷居を下げる。
- ✓ 異なるビジネス分野で成功しているパターンを適用することで、新たなDX事例として価値を創出できる。
- ✓ DXパターン同士を組合せ、または一部を変更することで、新たなDX事例として価値を創出できる。

今後の課題と展望

- 更なる情報の提供によりDX取り掛かりの敷居を下げる。
 例. DXパターンごとのITリファレンスアーキテクチャを提供, DXパターンの実現に必要な予算情報を提供。